（表面）

様式第８号の２（第１１条の２、第１１条の３関係）

認定を希望する年度を記入

令和９年度申込用

申請書提出日

令和　９　年　３月　３　日

記入例（新1号）

施設等利用給付認定申請書兼現況届出書

大分市長　殿

次のとおり、施設等利用給付認定について下記確認事項に同意の上、申請します。

現況を届け出ます

認定を希望する年度の4月1日時点の年齢

	氏名（ふりがな）	性別	生年月日	令和9年4月1日時点の年齢	下記保護者との続柄	施設等利用給付認定希望年月日 ※提出日以降の日付を記入してください
申請児童の情報	おおいた　はな 大分　花	男 (女)	H・(R) 5・7・18	3　歳	(子) その他（　）	R 9・4・1

保護者（申請者）の情報	ふりがな 氏　名	おおいた　けんいち 大分　健一	生年月日	(S)・H 55・8・23	電話番号 (自宅) △△△-○○○○-×××× (携帯) （父）×××-○○○○-×××× （母）○○○-××××-△△△△
	住　所	〒　○○○ － ×××× (A) 大分市 ○　○　町　×　番　△　号			

※下記該当日に **市外居住の方** は当時の住所を記入

この場合、令和9年度（令和8年分）の別府市での市民税課税額を確認する必要があります。保護者（同居の祖父母を含む）については、裏面の家庭状況欄の個人番号を漏れなくご記入ください。

認定希望日前年1月1日時点の （予定）住　所	(B) ・住所Aと同じ (・その他) 大分 都・道 府・県　別府 市・区 町・村	□ 申請中 □ 適用あり （　年　月　日　開始）	

この場合、令和8年度（令和7年分）の別府市での市民税課税額を確認する必要があります。保護者（同居の祖父母を含む）については、裏面の家庭状況欄の個人番号を漏れなくご記入ください。
※令和8年度の課税額の確認が必要となるのは、新３号認定希望者のみです。

認定希望日前々年1月1日時点の 住　所	(C) ・住所Aと同じ ・住所Bと同じ (・その他) 大分 都・道 府・県　別府 市・区 町・村		

保育の希望	(無)	☑ 幼稚園（子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園） □ 特別支援学校幼稚部	利用（予定）施設名① □□幼稚園	☑新1号認定希望
	有	□ 幼稚園等（幼稚園・認定こども園（1号）・特別支援学校幼稚部）と預かり保育事業 □ 認可外保育施設　□ 一時預かり事業　□ 病児保育事業 □ ファミリー・サポート・センター ○新２・３号認定希望の場合、下記の「 ・新2号認定子ども：認定希望日時点で満3歳 ・新3号認定子ども：認定希望日時点で満3歳	利用（予定）施設名② 課税世帯に該当する子ども	□新2号認定希望 □新3号認定希望で市町村民税非課税世帯に該当
必要とする理由	続柄			
	（父）	1.就労　2.妊娠・出産　3.疾病・	学　8.育休中　9.その他（　）	
	（母）	1.就労　2.妊娠・出産　3.疾病・障害　4.介護等　5.災害復旧　6.求職活動　7.就学　8.育休中　9.その他（　）		

新１号認定の申請では、ここは記入する必要はありません。

幼稚園等と預かり保育事業を利用されている方等、保育の必要性認定希望の方は「新２・３号認定希望用」の記載例をご覧ください。

※ 字は楷書ではっきりと、太枠の中だけ記入してください（裏面も記入してください）。

確認事項

1. 申請児童の施設等利用給付認定の審査等のため必要がある場合、保護者・家族の税務資料・住民基本台帳を閲覧すること及び当該情報に基づき決定した施設等利用給付認定や施設等利用費の支給その他施設における給食費の徴収に関する情報について、施設・事業者に対して提示することに同意します。
2. 提出書類の内容について、電話や訪問などにより保護者や就労先等に確認する場合があります。
3. 施設等利用費は、申請者に代わり、利用する施設・事業者が受領する場合があります。
4. 施設等利用給付認定に係る通知は、手続上、申請書を受理した日から起算して30日を超過する場合があります。
5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第７条第１０項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

施設確認印	市確認印	摘　要
（受付日　年　月　日）		

○ **保育の希望が「有」の場合は、別途保育を必要とする理由が確認できる書類が必要です。必ず添付して申請（届出）してください。**

○ 現況届出の際は、現状を記入してください。支給済みの認定証の記載事項に変更がある場合は、戸籍謄本等の証明を別途求めることがあります。

○ 現況届出の際に、認定事項に変更がある場合は、原則、届出書を本市が確認した翌月1日から施設等利用給付認定の変更を行います。

電算

（裏面）

マイナンバー（個人番号）は令和8年1月1日時点で市外に居住していた方（保護者及び同居の祖父母）のみ記入してください

申請児童の家庭状況	（ふりがな） 氏名		年齢	就労・通学 通園先等	所属開始年月	令和9年 4月1日 以降の所属
同居 ※同居者を全員記入してください。	おおいた　けんいち 大分　健一	（保護者）父	個人番号（マイナンバー）123456789123 S・H 55・8・23	46歳	（株）○○商事	H・R 21・4 ～	☑ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
	おおいた　あけみ 大分　明美	（保護者）母	個人番号（マイナンバー）345678912345 S・H 55・5・3	46歳		H・R ・ ～	☐ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
	おおいた　たろう 大分　太郎	兄	個人番号（マイナンバー）保護者以外は記入不要 T・S・H・R 29・8・24	9歳	○○小学校	H・R 6・4 ～	☑ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
	おおいた　りく 大分　陸	兄	個人番号（マイナンバー）保護者以外は記入不要 T・S・H・R 3・6・17	5歳	△△幼稚園	H・R 7・4 ～	☑ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
	おおいた　はな 大分　花	本人	個人番号（マイナンバー）保護者以外は記入不要 T・S・H・R 5・7・18	3歳	□□幼稚園	H・R 9・4 ～	☐ 在籍 ☑ 予定 ☐ 希望
	おおいた　いちろう 大分　一郎	祖父	個人番号（マイナンバー）234567891234 T・S・H・R 26・8・1	75歳		H・R	
			個人番号（マイナンバー） T・S・H・R ・ ・	歳			☐ 希望
			個人番号（マイナンバー） T・S・H・R ・ ・	歳		H・R ・ ～	☐ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
			個人番号（マイナンバー） T・S・H・R ・ ・	歳		H・R ・ ～	☐ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望
			個人番号 歳			H・R ・ ～	☐ 在籍 ☐ 予定 ☐ 希望

令和9年4月1日以降の申請児童及び児童のきょうだいについて、学校や幼稚園、保育施設などの所属を記入してください。
保育施設や幼稚園等への入所希望・予定がある場合も記入をお願いします。

申請児童と**別居**している、生計を一にする保護者・きょうだいがいる場合（離婚成立済み・死別を除く）、こちらに記入してください。

別居 ※離別等除く	氏名（ふりがな）	続柄	令和９年４月１日時点の年齢 生年月日	住所 就労・通学・通園先等	所属開始年月	所属
	おおいた　うみ 大分　海	姉	個人番号（マイナンバー） T・S・H・R 19・5・7	19歳	福岡 都・道府・県	福岡 市・区町・村
			個人番号（マイナンバー） T・S・H・R ・ ・	歳	○○大学 H・R 8・4 ～	☑ 在籍 ☐ 予定
			個人番号（マイナンバー） T・S・H・R ・ ・	歳	都・道府・県	市・区町・村
					H・R ・ ～	☐ 在籍 ☐ 予定

保護者の状況	☑ 同居　☐ 単身赴任　☐ 別居　☐ 離婚調停中（裁判中含む）　☐ 未婚　☐ 離別等　☐ その他（　　）

保護者の同・別居について記入してください。

以下は、施設等利用給付２・３号認定（保育の希望あり）申請児童について、認可保育施設等の申込みを行わなかった方のみ記載してください。

私は、子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）第30条の５第１項の規定により、施設等利用給付認定の申請を行いました。この際、同法第20条第４項に規定する教育・保育給付認定の申請及び保育所等の利用申込みを行わなかった主な理由は以下のとおりです。

☐ 既に利用している施設を継続して利用するため

☐ 認可保育施設等では、希望する時間帯の保育が行われてい
（希望する保育時間：　　時～　　時）

☐ 認可保育施設等が自宅や職場から遠いなど地理的に希望に

☐ その他（自由記述）

（　　）

新１号認定の申請では、ここは記入する必要はありません